



暗くなるのが早くなってきたので、あんずの入口の外灯がつく時間を少し早めました。夕方の影も少しずつ長くなってきましたね。週末ごとの天候不順でバタバタしてしまいましたが、少しヒンヤリした空気に、思わず深呼吸。11月、何ごとにもじっくり臨めるといいなと思います。

あんずの10月は、座談会や講演会を通じ、それぞれのご家庭が、今の生活やこれまでの歩み、少し先の展望について思いを巡らす時間が持てたのではないかと思います。そして「いろいろあるけど、まあこんな感じでいいんだな」「自分達、まんざらじゃないかも」と、確かめることもできたのではないのでしょうか。そんな元気が何よりも大切！いちばんですよ。

今月は“さぼねっとまつり”があります。楽しいイベントの中で、またいろいろ見つけていけたらいいなと思います。みんなのことを、みんなでお待ちしています。晴れますように！



—11月・12月の予定—

- 11月14日(木) 県民の日は児童放デイ共に通常通りです。
- 11月15日(金) ST(児童)
- 11月21日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 11月23日(祝) さぼねっとまつり【代休25日(月)】
- 12月4日(水) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 12月5日(木) ドクターNの医療相談(14:00~)
- 12月11日(水) ST(児童)
- 12月27日(金)~1月3日(金) お正月休み(児童・放デイ共)

＝お知らせ＝

《さぼねっとまつりのお知らせ》(児童・放デイ共通)



11月23日(土)の午後に行います。今年はお昼を挟まず午後のイベントになります。まずは、ホールでのミニコンサートでスタートします！駐車場では、狭山工業高校の学生さんがミニ電車を走らせてくれます。飲み物、みのりパン、クレープ屋さんの販売があり、ゲームコーナー、工作コーナー、フリーマーケットのブースもお楽しみに！恒例の保護者のみなさんのハンドメイド販売コーナーがあります。どうぞ、お楽しみに！

(駐車場がありませんので、公共交通機関の利用、又は、コインパーキングの利用をお願いします。近隣店舗へ駐車することのないようお願いします。)

《ドクターNの医療相談》(児童・放デイ共通)

12月5日(木)に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。“ドクターの話聞いてみたい”“セカンドオピニオンを聞いてみたい”“病院に行く前のファーストステップとして”“診断ってどう考えればいいの?”等、ちょっとした思いで構いません。ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。



とけいクラスの10月あれこれ



幼稚園保育園の行事を、めいっばい頑張ってきた10月。あんずでは、ちょっとのんびり過ごした1か月となりました。

運動会後の登園日、やりきったすがすがしい顔を見せてくれる子、褒めてほしくてアピールいっぱいの子、頑張ったんだから今日くらいはいいでしょ～の子、見せてくれた表情はそれぞれでしたが、本番のみんなの頑張る姿、とてもカッコよかったです！

11月はどんなことにチャレンジしていこうかな？試行錯誤しながら、いろいろなことに取り組んでいきたいと思います。



めがねクラスの10月あれこれ

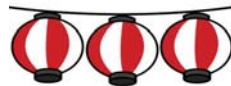
朝の会のはじめに“おばけなんてないさ”が定番のめがねクラス。一緒に歌ってくれたり、目をキラキラさせて絵本を見てくれたり、とてもかわいい子ども達です。身体を動かす活動では“かけっこ・いろおに”を取り入れてみました。巧技台運動も少しずつ変化しています。

「よ～い、ピッ！」の合図を上手に意識して動き始めたり、できたことを一緒に喜びあったり。新しいことや、定番の中に加わった少しのアレンジに、笑顔でチャレンジする“めがねさん”達は、とても頼もしかったです。

今月も「楽しいね」とニコニコしながら、みんなでいろいろなことを経験していけたらいいなと思います。



放デイのひとり言



令和初めての“さぼねっとまつり”

4回目となる今回は、初めての企画もたくさんあります。

屋外では、子ども達の人気を独り占めしてしまいそうなお楽しみも・・・。

そして、会場の雰囲気盛り上げてくれる、放デイの子ども達の看板!!

活動の時間が過ぎていることを忘れてしまうくらいの集中力で、絵を描いたり、色を塗ったり、みんな真剣です！回を重ねるごとにクオリティが高くなっているのを感じます。

(たぶん私だけではないでしょう)

今年はどんな看板が出来上がるのか楽しみです。おまつりの当日が快晴になることを祈るばかりです。

最後にお願いです。怪我や事故防止のために、上履きを忘れずに持たせてください。



☆お 礼☆

先月は、絵本やパズルをいただきました。即、支援の場面に活かしています！麦茶や衛生管理グッズもいただきました。一日一年を一緒に見通していただけですが、とても嬉しいです。

また、あんずサポーターズクラブから、感覚教材と支援に役立つための本をいただきました。ありがとうございました。

保育所等訪問支援 10月のある日ある時

9月の終わりから、学校の運動会、幼稚園保育園の運動会&プレイデー&秋祭りが毎週ありました。ところが、週末になると天候が…。プログラム変更や順延等、先生方の余念のない舞台づくりに子ども達はしっかり応え、笑顔で輝いていました。毎週、感動の連続でした！

運動会のようなイベントに向けて、訪問している子ども達がどんなコンディションで臨んできたのか、ひとり一人に違いがあるようでした。“何をするか見てわかりやすい”“繰り返しの練習”“少しずつ難しくなる分かりやすさ”と、普段の園生活より練習中心の過ごし方のほうが分かりやすかった子もいました。行事の練習が多くなり、自由遊びの時間が減ってしまい、どこか余裕を無くしているような姿もありました。そして、そんな日々を重ねてきた当日の姿には、どの子にも成長を感じました。9～10月の経験は、いろいろな意味で子ども達の器を大きくしたのではないのでしょうか。

さてさて、イベント後はどんなモードで過ごしているのかな？

今月もよろしくをお願いします。



つながりリレーコラム

第 19 回目は、狭山特別支援学校の特別支援教育コーディネーター 北村 和代 先生 です。

「つながりがある」という実感は、私を支え、後押しし、勇気と力を与えてくれます。

特別支援教育コーディネーターになり、担任をしているときよりも様々な職種の方と出会い、つながりを持たせていただいています。子どもが真ん中において、みんながつながってやるからこそ、子ども達にいろいろな種が蒔かれ1のパワーも10になり開花する！そんな場面にたくさん触れてきました。「点と点が線になり、輪になり、濃く太くなる」そのつながりを大事にし、『**さ**さえあう・**やさ**しい・**ま**ちづくり』の種を蒔きながら活動していきたいと思っています。

そして、子ども達が安心して豊かに生きるためには、学校生活はもちろん暮らしの中で「人が好き、人っていいな」と思ってもらいたい、そのベースを育てていきたいと思っています。そのために、子ども達が「わかった」「できた」とつながる瞬間を大切に、そして「できたね」「やったね」と共感する毎日を丁寧に積み重ねていきたいと思っています。

出会い×知り(学び)×つながり=その可能性は無限大では!?とってしまうほどです。
「人とのつながり」と「学びのつながり」にパワーをもらい、

今日もがんばります！

